



## 第1回わくわくサークル(青年学級)

9月26日(土)に、障害のある地域の方や卒業生、保護者の皆様が集まり、本校体育館で第1回わくわくサークル(青年学級)を実施しました。今回は、レクリエーションとしてポッチャ競技とピン倒し競技を行い、みんなで汗を流しました。各チーム優勝を目指し、先輩後輩関係なく協力しながら参加することができ、大いに盛り上がりました。

参加者からは、「楽しかった」「久々に友達や先輩に会えて嬉しかった」などの感想も聞かれました。今年度は新型コロナウイルスの影響で仲間と会える機会が少なかったため、今回の実施は良い機会となりました。



### ～お知らせ～

次回の活動は、1月30日(土)を予定しています。たくさんの御参加お待ちしております。

## 保護者進路研修

9月11日(金)に高等部、28日(月)に小・中学部の保護者進路研修を行い、多機能型福祉事業所「湯上ひまわりの里」へ施設見学に行きました。館内を回りながら、生活介護の作業(ウエスタたみ等)や就労B型の作業(衣服たたみ等)、放課後デイ、設備についての説明を受けました。

保護者の方からは、建物や設備が魅力的である、作業が丁寧である、放課後デイの施設選びの参考になった等様々な感想がありました。



## 高等部 職業ガイダンス

9月25日（金）本校会議室で、高等部2年職業科A・Bグループの生徒と保護者を対象に、秋田障害者職業センターの片岡勇太氏を講師にお招きし、職業ガイダンスを行いました。生徒たちは「はたらく」ために大切なこと、「はたらく」準備、職場のルール、秋田障害者職業センターについて講義を受けました。受講後、生徒たちからは「これから困ったときは、自分から相談できるようにしたい、自分が思ったことを相手にしっかり伝えたい」といった感想が多く聞かれました。

保護者対象の講義には6名の保護者の方が参加し、秋田障害者職業センターの業務、就労支援ネットワークなどについて聴講しました。家庭でのお手伝いの大切さについてのお話もありました。お手伝いという自分の役割を自覚し、毎日成し遂げることが働き続ける力に結びつくので、継続してできるようにとお話されていました。



## 先輩と語る会



10月30日（金）本校体育館で「先輩と語る会」を実施しました。先輩として来校したのは、三浦翔太さん（山王電機製作所：男鹿市、バルブなどの組立作業）、高橋茉那さん（昭和つくし苑：潟上市、支援員として利用者支援）です。

1部：卒業生の自己紹介や在学中の思い出 2部：後輩からの質問 の流れで行いました。特に2部では、在校生からの鋭い質問に丁寧に答える様子に卒業生としての「たくましさ」を感じました。在校生も先輩の回答をうなずきながらメモを取るなど、卒業後の生活に向けイメージを高めることができました。

